



シマのイベント情報

奄美市立奄美博物館は、奄美群島唯一の総合博物館として昭和62年 7 月に開館して以来、38年間にわたり、奄美群島の自然・歴史・文化を調査研究、資料の展示公開をしてきました。

令和元年に全面リニューアルを行い「環境文化博物館」をめざして展示を構成しました。世界自然遺産に登録された奄美と沖縄のちがいを意識しながらご覧いただきたいと思います。



奄美市市制施行20周年記念 奄美景観遺産写真展開催中！！

今回の企画展には、島民の皆さまから写真を募集しました。

日頃から大事にされている景観を写真として切り取ってもらい、それを皆さまと共有することで、シマについて見つめ直す機会としていただくことを目的としています。奄美へ帰省の際には是非ご来館ください。

日 程:5月1日(木)～7月13日(日)

会 場:奄美市立奄美博物館 3 階企画展示室

奄美市名瀬長浜町 517 番地 ☎0997-54-1210

開館時間:9 時～17 時(入館は16時30分まで)

入 館 料:一般 310 円

大学生・高校生 150 円 / 中学校・小学生 100 円

お問合せ:奄美市立奄美博物館 ☎0997-54-1210



郷友会情報

第51回 東京古見会総会・懇親会

日時:6月29日(日) 12時～16時

会場:主婦会館プラザエフ B2 クラルテ 千代田区六番町15 ☎03-3265-8111

～とくのしま3町連合会～ 関東徳州会総会並びに敬老会・懇親会

日 時:6月29日(日) 12時～16時 (受付11時～)

会 場:きゅりあん7階(品川区立総合区民会館)品川区東大井 5-18-1 ☎03-5479-4100

第44回 奄美民謡大賞本選のお知らせ

島唄の伝承や唄者の発掘などを目的に開催されます。予選は1月12日～2月16日にかけて、群島内3地域と関東・関西、鹿児島県の計6地域で実施され、年齢別4部門に220人が臨んで83人が予選通過し6月の本選に進んでいます。

日時:6月21日(土) 開場 9:30/開演 10:00/終了 19:00

会場:奄美川商ホール(奄美振興会館) ☎0997-54-1211

奄美市名瀬長浜町517番地

チケット申込:(株)南海日日新聞社 ☎0997-53-2121

前売券 1,000円 当日券 1,200円 高校生以下 500円



奄美高校関東同窓会が「ラブハチ賞」を受賞 = 渋谷・鹿児島 おはら祭 =

踊りの美しさやチームワークを競うコンテストで、渋谷区観光協会公式キャラクターの「ラブハチ」にちなんだ新設の「ラブハチ賞」を受賞した奄美高校関東同窓会は、子どもたち12人を含む合計42人が参加し、明るく元気な踊りを披露しました。永井連長は「出身者のほか、奄美ファンの子どもたちもメンバーに加わり、楽しく笑顔で踊れたのが良かったと思う。受賞できてうれしい」と笑顔で話していた。



着任のご挨拶

皆様、うがみんしょうらん！

4月から重信前所長の後任となりました赤崎 広和と申します。

市役所での前職は紬観光課で、奄美まつりなどの各種イベントや観光情報の発信をはじめ、クルーズ船の受入れ対応や航空路線対策などの観光政策、また、黒糖焼酎・大島紬などの特産品のPR事業などを担当しておりました。

昨年は、首都圏での物産展や観光PRをはじめ、「空港で結ぶ友好都市」協定を締結しました「千葉県芝山町」との交流事業など、業務上、関東でのご縁も増え、今回の東京事務所への異動を大変光栄に思っているところでございます。

さて、今年度は奄美市が誕生して20年という記念すべき年となり、市制20周年を祝う様々な催事も開催される予定でございます。

私はイベント等の際に故郷の奄美大島を紹介するときは、「奄美という字の如く、大きくて美しい自然豊かな島です」と伝えております。一方で、人口減少問題があり、他の地方と同様に奄美市におきましても、今後の重要な取り組み課題となっております。

職員の我々も様々な業務をとおして、奄美をよりいっそう「しあわせの島」とするために、自らの持ち場で一生懸命取り組んで参りたいと考えております。

新天地の東京事務所におきましては、これまで培ってきました業務を活かしながら奄美(シマ)との懸け橋役として盛り上げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



奄美市東京事務所長 赤崎 広和